



手塚タシ着い上乗賃  
**【新城】**新城市は7月1日、名古屋市長東区藤が丘の藤ヶ丘中央商店街内に、アンテナショップ「山(さん) PORT 新城」をオープンする。特産品などを販売し、新城の魅力を発信する。  
 ショップには8事業者が出店。ついで手作り村の「トマト寒天」や豊田茶園の「鳳来紅茶」、新城農民連の特別栽培米「にこまる」、三河猪家の「ししこロッケ」などを販売する。  
 営業時間は午前10時から午後6時まで。定休日は毎週火曜日と日曜日、祝日。30日と7月1日の2日間、オープン記念イベントを開催。午前9時から正午まで、買い物客先着50人にミニトマトパックと入浴剤をプレゼントする。問い合わせは新城市産業振興部農産課(電話05366・23・7910)まで。

H30. 6. 29 中部経済新聞

**新城の特産品PR アンテナショップ**  
 市がまず名古屋に  
 新城市は七月一日、名古屋市長東区藤が丘駅近くに、アンテナショップ「山 PORT (サンポート) 新城」をオープンする。市が運行する新城「名古屋間の高速バスの停留所がある駅周辺で特産品や観光を広くPRしていく。」  
 アンテナショップが入居するのは、藤が丘駅の北三百メートルにあるマンションの一階。藤が丘中央商店街振興組合の事務所の一角を借りて設け。  
 出品するのは新城市内のJAや茶農家、道の駅、菓子店などの九事業者で、イノシシ肉のロッケやワインナー、新城茶のペットボトル、特産のトマトやイチゴを使った寒天やジャムなどを販売する。  
 営業時間は午前10時～午後六時、定休日は火曜日と日曜日、祝日。七月一日は午前  
 九時から正午まで営業する。市の担当者は「都市部の人が何を求めているか把握する情報収集の場にもしたい」と話す。◎山PORT新城 052(773)7711

**8月袋井で花火「ぜひ見に来て」**  
 静岡県袋井市の原野谷川親水公園で八月十一日に開かれる花火大会「ふくろい遠州の花火2018」を前に、大会の実行委や「もり」一行が花火大会をPRする。＝中日新聞豊橋総局で

**瀬美青果市況(29日・瀬美青果総合センター)**  
 初夏キャベツ(10kg) L 8886  
 V加工初夏キャベツ(15kg) LI 0373  
 ミニトマト(200g) L 1771  
 L177145、M188115  
 S1881158、V110  
 ミニトマト(200g) L136、M203、S138  
 100g(3) M130108  
 V(2) L151217  
 56、Vスイカ(大玉) 4L345  
 6、3L456、Vペーパードン(殻付) 8kg M2268  
 1216  
 Q、S2055  
 スパイトリン(4.5kg) 3L150110  
 8Q、2L1685、1404  
 Vホワイトリン(4.5kg) 3LI

H30. 6. 30 中日新聞

H30. 7. 24 朝日新聞

**新城の特産品 藤が丘で販売**  
**市がアンテナショップ**  
 新城市の特産品などを販売するアンテナショップ「山PORT新城」が、名古屋市長東区藤が丘の藤が丘中央商店街振興組合の丘中央商店街振興組合の「もてなし」で、藤が丘に開設した。  
 新城市は2016年7月



新城市の特産品などが並ぶアンテナショップ「山PORT新城」＝名古屋市長東区藤が丘

新城の特産品PRアンテナショップが、まず名古屋に開設される。藤が丘中央商店街振興組合の事務所の一角を借りて設けられる。アンテナショップが設けられる藤が丘中央商店街振興組合の事務所(名古屋市長東区で(新城市提供))

アンテナショップは、組合事務所の改装に合わせて一角を提供。新城市の特産品の知名度を上げ、販促促進や販路拡大を図るのが狙い。店内には、新城市内で生産、製造されている特産品の肉を使った冷凍の「コシや」や「ミンチカツ」、酒まんじゅうなど30品目以上が並ぶ。

同市企画政策課の加藤千明課長は「特産品の販売以外にも観光資源のPRや都市部への情報発信の拠点にしていきたい」と話す。

営業時間は午前10時～午後6時、火、日、祝日が定休。(松永佳伸)

**早生梨 収穫始まる**  
 豊橋市の梨園で早生梨「あけみず」の収穫が始まった。JA豊橋によると、品種を委ねながら、11月まで梨の収穫作業が続くという。  
 同市石巻川町の農家新田政也さん(46)は、午前5時から、高さ約1.5メートルの棚にかけられた梨を、色や大きさなどを確かめながら収穫した。1個の重さは300～350グラム。わずかに酸味もあり、水分が豊富という。梨は主に名古屋市や浜松市などへ出荷されるという。

**吉田城の鬼瓦は 池田輝政の時代**  
 豊橋市教育委員会は、市が所蔵する吉田城の桐紋の鬼瓦が、1590～1600年に城主だった池田輝政時代の遺物と判明したと発表した。

鬼瓦は約半分が欠けており、幅41.6センチ、高さ38.0センチ。池田輝政の桐紋が確認できる。池田輝政は、豊橋を治めた。池田輝政は、豊橋を治めた。池田輝政は、豊橋を治めた。

